



広報

神石高原



2005年
No.13

11 月号

神石高原町のホームページ
<http://www.jinsekigun.jp/>

CONTENTS

- ② 始めよう！エコ生活
- ⑥ 秋のイベントまるごと大集合
- ⑪ 自治振興会の紹介
- ⑫ TOPICS&NEWS
各地区での催し
- ⑯ 保健福祉センターだより
- ⑯ 神石高原のいきいき農業
- ⑰ 油木高校ジャーナル／交番だより
- ⑯ 町からのお知らせ
- ⑳ むらしのインフォメーション
- ㉑ 図書館だより
- ㉒ バスケットニュース
- ㉓ お誕生・お悔やみ
- ㉔ 今月生まれのお友達



今、世界では地球温暖化が深刻な問題となっています。特に、現状のまま温室効果ガス（二酸化炭素、CO₂などを排出し続けると、地球上のあらゆるバランスが崩れ、人や動植物などの環境に大きな影響を及ぼします。一人ひとりが生活の中でできるチョットした事を、みんなで取り組むことで大きな力となり、地球温暖化防止に役立ちます。

今月は、家庭でできるエコ生活を紹介します。



(今月の表紙)
有木自治振興会 秋の魚切りの滝

温度調節 暖房は20°Cに設定しましょう

家庭での暖房時の室温を20°Cに設定しましょう。“寒い時は着る”“過度に暖房機器に頼らない”そんな原点に立ち返ってみましょう。

職場でも室温を20°Cに設定し、夏の“クーリビズ”が話題となりましたが、この冬は働きやすく暖かい服を着る“ウォームビズ”を実践してみてはどうでしょうか。



CO₂削減効果

冷暖房兼用のエアコン1台当たりでは、暖房の設定温度を下げるほうが、冷房の設定を上げるよりも4倍以上のCO₂削減効果があります。



他にもこんな工夫があります

- ・暖めた空気を逃がさないように、窓やドアはきちんと閉めましょう。
- ・エアコンのフィルターをこまめに掃除しましょう。
- ・こたつの掛け布団や敷き布団は厚めのものを使いましょう。



電気の使い方

コンセントからこまめに抜きましょう

電気製品を使用していないとき、タイマーなどのために消費される電力を待機電力といいます。

この待機電力は、家庭の電力消費の10%にも達しています。少し面倒ですが、使わないときには電源プラグをコンセントから抜きましょう。



他にもこんな工夫があります

スイッチ付きコンセントの活用なども便利です。



簡単にできる省エネ生活10ポイント

もうすでに取り組まれていることもあると思いますが、次の10のポイントを生活中で実践してみてください。

- ①白熱電球のかわりに電球型蛍光灯を使う
- ②お風呂の湯船にふたをする
- ③残り湯を洗濯などに使いまわす
- ④冷蔵庫に食品を詰めすぎない
- ⑤鍋からガスコンロの火がはみださないようにする
- ⑥アイロンは余熱を上手に活用する
- ⑦買い物袋を持参し、ポリ袋を断る
- ⑧詰め替え品を選んで買う
- ⑨家電製品は省エネ・リサイクル性を考慮する
- ⑩自動車を運転するときは、アイドリングストップをする。また急発進・急加速はしない

神石高原町斎場『やすらぎ苑』が 24時間施設予約できます

平成17年12月12日(月)昼12時から予約システム運用開始

12月12日(月)から神石高原町斎場やすらぎ苑の施設利用予約の受付が夜間（午後5時から翌日午前8時30分まで）もできるようになります。昼間の届出は従来と同様です。

予約をされる時は、死亡診断書（死体検案書）を入手した後、各支所へご連絡ください。

やすらぎ苑の予約手順

①支所へ連絡する。

②死亡診断書（死体検案書）と届出人の印鑑を持って支所へ行く。
*なくなられた方と届出人の方の本籍、住所、氏名及び字
体を正確にメモして持参する。

③支所窓口でやすらぎ苑の予約をする。

④夜間の受付のみ
へ

④翌日の朝八時三〇分以降印鑑を持って支所へ行く。
*窓口で火葬許可証、やすらぎ苑利用許可証その他の書類
を受け取る。





生まれた瞬間から、みんな、みんな。
ママえあいの糸で結ばれてる。

人権週間です

12月4日(日)から10日(土)は

人権相談所を開設します

12月4日（日）から10日（土）までは「人権週間」です。

1948年（昭和23年）12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。この宣言は世界の平和と人類の幸福を願って、人間はだれでも、人間としての尊厳と価値が認められ、人間として当然に持っている基本的権利を、お互いに尊重しなければならないことを表明したものです。

期間中、次のとおり各地区で人権相談所を開設します。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

12月6日(火)

油木地区 油木コミュニティーセンター
豊松地区 豊松基幹集落センター

12月7日(水)

神石地区 神石老人福祉センター
三和地区 三和公民館

*開設時間は9時から12時です。

平成 17 年度啓発活動重点目標

(全国共通) 「育てよう 一人一人の 人権意識

「一思いやりのある心・かけがえのない命を大切に」

(広島県独自) 「育てよう あらゆる差別のない社会」

「人権週間」を機に、私たち一人一人が主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

るごと

大集合

あい神石まつり

10月30日(日) 神石コスモドーム

今年で第6回目となる「全日本室内竹とんぼ大会」では、それぞれに工夫を凝らした竹とんぼがドーム内を飛びました。竹とんぼが飛ぶたびにお客さんから歓声が上がり会場が盛り上がりしました。

ロング巻寿司も大成功し、できた巻寿司は多くの方に振舞われました。

また、ドームの外では、たくさんの露店が並び来場者は、秋の1日を楽しまれました。

フェア2005

10月30日(日) 役場本庁周辺



やキャラクターショー、また、たくさんのお台、力作の揃った展示などで、会場は大勢の人でにぎわいました。

2005 ゆきふるさとまつり

10月23日(日) 油木シルトビアセンター

ふるさと
事業

今年から綱引王決定戦を開催し、3部門に分かれ熱い戦いが繰り広げられました。観客も応援に力が入り会場は熱気に包まれました。

また、カーブの選手との交流会もあり、たくさんの方に来ていただきました。

初代綱引王は次のとおりです。

自治振興会対抗の部

1位 西油木

一般男子の部

1位 TUG ファイターズ

一般男女混合の部

1位 油木高校陸上部



とよまつふれあいフェスティバル

10月16日(日) 豊松小学校グラウンド



メインイベントは、「全日本荷車引きレース」。3~5人でチームを作り、200kg(女性チームは160kg)の砂袋を積み込み、300mを走りぬく名物レース。町内や県東部を中心に、職場や地域単位の23チームがエントリー。趣向を凝らした荷車で、仮装した選手が優勝賞金10万円を目指し激走しました。

ふるさと
事業



秋のイベント まつり

秋の味覚まつり

10月16日（日）
仙養ヶ原ふれあいの里

「秋の味覚まつり」 エスホク歌謡ショー



来られた方は、広島牛のすきやきセットに舌鼓を打ち、特産品の販売もあり会場は賑わいました。イベント名のとおり、秋の味覚が満載の1日となりました。

びんごふるさと大集合'05

10月30日（日）
帝釈峠・神石コスモドーム



健康ウォーキングでは、約40名が2コースに分かれ秋の帝釈峠を歩きました。ウォーキングの最後には、高原野菜の収穫体験もあり袋いっぱいに野菜を持って帰りました。

ドーム内では、備後しんいちの鬼炎太鼓の力強い演奏や特選品オークションも開催され、また福山・府中広域構成団体の出店もあり会場を盛り上げました。



第21回 ふれあい

10月



ひろしまフードフェスティバル

10月15日（土）・16日（日） 広島城周辺



県内の多くの特産品が集まるこのイベントは、土曜日は雨天でしたが日曜日は晴天に恵まれ、2日間で75万1千人もの来場者で賑わいました。

神石高原町からは、野菜・漬物・トマト加工品などの他、しゃち地

鶏串焼き・こんにゃく・牛の丸焼きなどの実演販売もしました。町内4地区が力を合わせて、特産品のほとんどを売り切ることができました。

多くの方々に神石高原町をPRでき、大盛況に終わりました。



さんわふるさと

今年は1日のみの開催となりましたが、小中学校による鼓笛・吹奏楽の演奏をはじめ、各種団体等によるステージ発表



住んで良かった　来て良かった　まちに

神石高原町総合開発検討委員会開催

第1回神石高原町総合開発検討委員会を10月28日（金）に開催しました。

この委員会は、本町の抱える種々の問題を多面的にとらえ、早期に実行可能で効果の期待できる施策を検討することを目的としています。特に、定住・観光施策に重点をおき、委員のご意見やご提言をいただくものです。

委員は、旧町単位に各2名、各種団体から5名、計13名で構成されています。

委員会の検討結果をもとに、「神石高原町総合開発計画」を平成18年3月に策定することとしています。

委員会の構成

委員長	宮野 元壯
副委員長	花岡 祥司
委 員	羽場 廣・佐伯 知省 黒川 俊宏・河相 昇 中武 仁美・佐藤 陽一 三上 祥子・小坂 芙美 橋本 輝久・入江 勝 横山 美徳



神石高原町内の4商工会 合併契約調印式

10月12日（水）油木山村開発センターにおいて、平成18年4月1日の「神石高原商工会」の設立を目指して、合併契約調印式が行われました。近年においては、県内初の商工会の合併であり、調印式も第1号です。

調印式には、来賓など約80名が出席されました。油木商工会・神石町商工会・豊松村商工会・三和町商工会の各会長が合併契約書に署名をしました。

神石高原商工会は、本所を油木（兼油木支所）に設置し、他の3商工会の事務所は支所になります。



神石高原町明るい選挙推進協議会設立

神石高原町明るい選挙推進協議会が 10 月 21 日（金）に設立されました。

明るい選挙とは

私たち国民が、買収や供応といった選挙犯罪や、義理人情などによるゆがんだ選挙を排し、選挙が公正かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙を「明るい選挙」といいます。そしてこの「明るい選挙」をすすめるための運動が「明るい選挙推進運動」です。この運動は、私たちの一票が正しく投票されることを目的としており、同時に、国民一人ひとりの政治に対する関心と意義を深めていくものです。

また、特定の政党、政策、候補者を支持したり、反対したりする政治活動や選挙運動とははっきり区別されるものです。

「選挙のめいすいくん」を知っていますか？



明るい選挙のイメージキャラクターとして、平成 12 年 4 月に誕生した「選挙のめいすい（明推）くん」。「選挙のめいすいくん」は投票箱をモチーフにしているので、頭部の 2 本の縦線は、投票用紙挿入口を表しています。そして、明るい選挙の実現に向かうために、背中に羽がついています。名前の「めいすい」は、「明るい選挙推進協議会（協議会）」の「明」と「推」を引用しています。「お父さん」や「お母さん」、弟の「ただしくん」に妹の「メイちゃん」も活躍中。みなさんも可愛がってくださいね！

戦後 60 年 神石高原町戦傷病没者追悼式

10 月 20 日（木）戦傷病没者追悼式が、三和公民館で藤井県議など来賓を迎えて開催されました。牧野町長、伊藤遺族会長などの追悼のことばに続き献花がされ、昼食をはさんで、神石高原町文化連盟のアトラクションが披露されました。

戦後 60 年の今年あらためて、平和の誓いと、戦争で犠牲になられた方々の御靈に追悼の意を表したいと思います。



第81回広島県畜産共進会開催

第81回広島県畜産共進会が10月25日(火)三次家畜市場で、県内各地から選抜された肉用種種牛45頭、乳用種種牛28頭が出場し、盛大に開催されました。

神石高原町からは、肉用種種牛子牛の部に3頭、肉用種種牛成牛の部に4頭、乳用種種牛第1区に1頭が出品され、厳正な審査の結果、それぞれ素晴らしい成績をおさめられました。

審査の結果は次のとおりです。

肉用種種牛 子牛の部

優秀賞 6席 なみいのふく 出品者 竹安 幸二(福永)

10席 99 もりよし4 出品者 伊勢村春行(古川)

優良賞 きたふく 出品者 前原 由臣(西油木)

肉用種種牛 成牛の部

優秀賞 4席 ふじさかえ2 出品者 黒田 昇(高光)

10席 ふくひらしげ 出品者 井上 彰(上豊松)

11席 ひらしげふく 出品者 小山 範直(草木)

優良賞 ひらしげかづ2 出品者 横山 和臣(福永)

乳用種種牛 第1区

優良賞 イジグローリアスリナー 出品者 藤井 鉄男(井関大矢)



肉用種種牛 成牛の部
優秀賞 4席 ふじさかえ2
出品者 黒田 昇さん(高光)

平成十七年度地方教育行政功労者表彰を受賞

平成十七年度地方教育行政功労者表彰を竹川導人さんが受賞されました。竹川さんは、神石町教育委員会教育長に就任以来、教育行政の円滑な推進を図るとともに、開かれた教育委員会を作り、活性化に尽力された功績を称えられ、受賞されました。現在竹川さんは、神石高原町教育委員会教育長です。



油木中おやじの会
生徒の父親が中学生のために活動さ

油木中おやじの会は、油木中学校

生徒の父親が中学生のために活動さ

小さな親切運動

れている会です。今年一月に結成され、休日を利用して庭木の剪定や下

駄箱の修理などボランティアに汗を

流されています。

県内でもこういった活動は珍しく、青少年健全育成に貢献されたと

して表彰されました。

三和中学校へ 車椅子を贈呈

三和中学校に小さな親切運動の一環として車椅子が贈呈されました。これは学校創立以来、きれいな新しい運動を始め、明るい話題を地域に提供したことへの感謝の気持ちとして贈呈されました。これから、福祉学習や生徒のために使われます。

自治振興会の紹介



いちば自治振興会



弁当配達の様子

いちば自治振興会は油木の中心に位置し、長い歴史と伝統ある文化が継承されています。活動としては、まず一月に住民アンケートを実施し、地域の実態や問題点を把握しました。その課題から今年度は、「安らぎと潤いのあるまちづくり」を目標に掲げて活動しています。特に、全世帯の一割以上が七十歳以上の単身世帯が八十歳以上の夫婦世帯ということもあり、老人対策に取り組んでいます。その取り組みの一つが弁当配達です。まちづくり部員を中心として毎日（土、日を除く）夕方に配達しています。現在は十三世帯が利用しています。また、配達と併せて全老人世帯への安否確認を行い健康状態・困りごとの聞き取りをしています。毎日のことで苦労も多いですが、相互扶助の精神で取り組んでいます。

また、七月十日（日）には、山村開発センターで交流広場（一日サロン）を開設し約四十名の方々が参加して、食事をとったり独立解消方法について話し合ったりをしたり、カラオケをしたりと、楽しい時間を過ごすことができたと大変好評でした。

今後も多くの住民の皆さんに参加していただけるよう、より豊かで明るい自治振興会になるようまちづくりを進めていきます。



交流広場の様子

高光自治振興会

高光自治振興会は平成十四年に「高光会」として活動を始め、高光公民館を拠点としたコミュニティー活動がある程度確立されています。その中でも、ホタル鑑賞会、ミニ歌謡ショー、ふれあい神石まつりでのそば屋の出店などはここ二、三年前から始めた事業です。特に十月二十三日（日）に行つた歌謡ショーは、地域のみなさんとショーを見ながら食事を楽しむひとときを過ごすことができました。今回で二回目の開催になりましたが、これから継続的な文化活動していく課題を見えてきました。

また高光地域では、農作物生産者が少なく地域の活性化を図る為、産直市場の視察研修を行いました。この冬には、野菜づくり研修会を予定しています。

これからは、地域のみなさんが全員参加できる場所や事業を考え、高光の新しい特徴を一緒に作りあげたいです。



ふれあい神石まつりでの出店



ミニ歌謡ショーの様子

秋空のもと収穫の喜びを体験 一公民館の体験学習一



8月中旬のそば植え体験から 65 日がたった 10月 19 日（日），児童や保護者などが参加し，そばの収穫を体験しました。

実ったそばを，大事に残さず全員で収穫し，2 時間の作業を終えてにぎやかな笑い声が響きました。

最後となる次回は石臼でのそば粉づくりやそば打ち，食味体験して食文化を学びます。

帝釈峠で秋の自然体験

11月 5 日（土），油木地域 5 つの公民館と子ども居場所づくり実行委員会の主催で，「神石高原町の四季を楽しむ会」秋の自然体験が行われました。

町内外の子どもや大人約 30 人が参加し，吉川知之さんと中西正一さんの案内で，帝釈峠の紅葉や植物を観察しながら歩きました。

帝釈の川に生息する「川真珠貝」の貝殻を見つけた子どもたちは，すばらしい発見と教わり，大事そうに持ち帰っていました。



特産農産物で早食い競争 トマト丸かじり選手権



10月 16 日（日）

「よよつぶれあいフェスティバル」で開催された，「第 1 回トマト丸かじり選手権」に町内外から男性 20 人，女性 19 人がエントリーし早食い競争にチャレンジしました。

この競技は，町特産完熟トマトを，「一般の部 1kg」「女子の部 600 g」をどれだけ早く食べかるかを競う競争で，今回はじめて開催されました。

優勝一般の部は藤原茂さん（上豊松）タイムは「1 分 16 秒 84」，女子の部は妹尾敦美さん（上豊松）タイムは「59 秒 50」でした。
関連記事 P.6



真っ赤なトマトを
一口一杯にほうばる
参加者，そして盛
んな声援…。

野球で交流を深めよう！！

11月 5 日（土）豊松山村広場で少年野球の交流大会（主催：豊松ビレッジ）が開催されました。この大会に町内の少年野球の 5 チーム（約 100 人）が参加し，指導者や保護者の温かい応援の中，楽しい一日を過ごしました。少年野球チームでは，選手を募集されています。スポーツを通じての地域間交流が今後も盛んになれば良いですね。



神石地区



こりやあ ええのう ～ふれあい神石まつり農産物品評会～

10月30日（日）に開催された、「ふれあい神石まつり」の中で行われた農産物品評会に、今年もわざわざ「こりやあええのう」と言いたくなるような農産物が多数出品されました。

品評会では、農産物の品質や見映えなどを総合的に評価し優秀賞を選定しています。

今回の出品総数83点の中

から優秀賞に選出された農産物および生産者の方々は次のとおりです。 関連記事P 6

白 菜 小桜 利之（相渡）
たまねぎ 伊勢村正治（相渡）
栗 横山シズエ（相渡）
りんご 秋中 良二（相渡）
自然薯 池田 孝（草木）



和気あいあい ～牧自治振興会と中国人研修生との交流会～

10月20日（木）秋のさわやかな日差しの中、「ながの村」で研修中の中国人研修生31名と秋山軍次牧自治振興会会長ほか牧地域住民20名の総勢52名での交流会が牧グラウンドゴルフ場で行われました。

言葉が通じない事を忘れさせるような、和やかな雰囲気の中でグラウンドゴルフを楽しみ、終了後には手作りの柏餅が振る舞われました。

地域としての交流は牧自治振興会が初めての試みであり、和気あいあいとした雰囲気で交流が行われたことは非常に意味深いものがありました。



木津和自治振興会

「まるごと防災の日」開催

10月9日（日）、木津和自治振興会では、「まるごと防災の日」と題して、防災訓練を実施されました。

自治振興会・福祉会（地区社協）など地域の各団体が組織する実行委員会が主催されたもので、当日は、地震を想定した訓練で161人が訓練に参加されました。

消防署による初期消火訓練、救助訓練（担架による搬送訓練）のほか、自衛隊OBの方の指導による避難用テントの設営訓練、飯ごう炊飯の実践訓練、日本赤十字から講師を招いて、救急救命講習が行われました。

木津和自治振興会では、「今回の訓練の反省をもとに緊急時に地域としてどう行動するか、今後も訓練などをを行い町の防災計画とも連携した行動計画も検討ていきたい。」と話されています。



少年野球教室開催

11月27日（日）、12時30分より三和野球場（神石高原町高蓋：切田グラウンド）で町内小中学生を対象に少年野球教室が開催されます。【雨天の場合は三和中学校体育館】

広島東洋カープの黒田選手、鷲選手、木村選手、横山選手を招き、実技指導やサイン会などを計画していますので、ぜひご来場ください。



黒田選手



鷲選手



木村選手



横山選手

TOP
&
NEW
JINSEKI

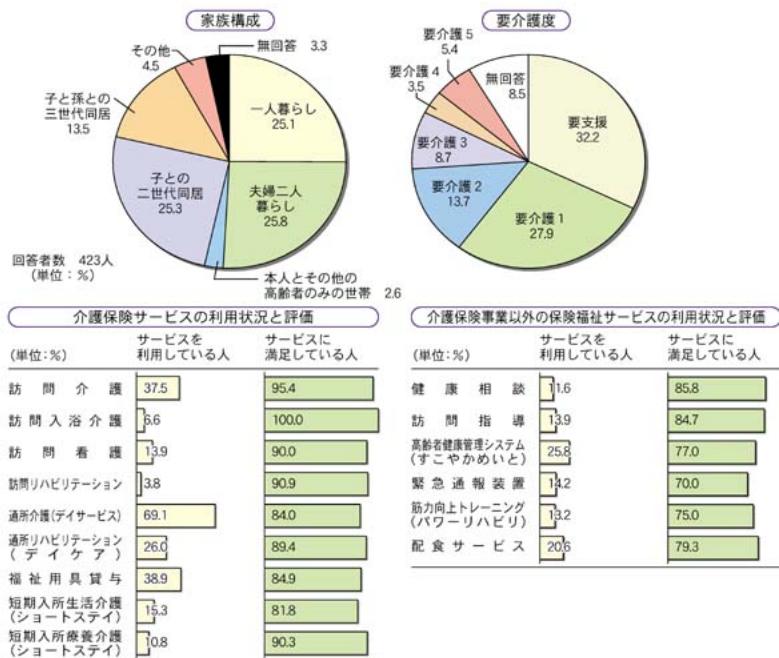
三和地区

介護保険室からのお知らせ

《アンケート調査結果》

第3期介護保険事業計画の策定作業の一環として要介護認定を受けられている在宅の方を対象として8月に実施しました「介護保険サービスの利用に関する調査」結果の一部をお知らせします。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

概要としては、1人暮らし及び夫婦2人暮らしの家族構成が全体の約半分を占めており、サービスとしては約7割の方が通所介護（デイサービス）を利用されていました。



〈第3期介護保険事業計画等策定委員会〉

策定委員会では、第2期介護保険事業計画（平成15年度～平成17年度）満了に伴い、第3期介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画（平成18年度～平成20年度計画期間）の策定を行っています。

これらの計画策定にあたっては、学識経験者等で構成する委員の意見やアンケートの調査結果を基に高齢者数、要介護認定者数、介護保険料及びその他サービスの見通しなどについて協議しています。



策定委員会の会議風景



保健福祉
センターだより



2005年度 「8020運動」受賞者決まる!!

「80歳になっても20本以上自分の歯を保つこと」を目指す8020運動は、一生自分の歯で、楽しい食生活と、健康な日常生活を送ることを目標に提唱されています。

府中・神石地区歯科衛生連絡協議会では、今年度8月1日(月)～9月30日(金)の間、町内各歯科医院で「8020達成者表彰」に伴う健診を行いました。受賞された方々は次のとあります。(敬称略)

油木地区

内藤 逸夫(東油木)
栗崎 隆士(城山)
細川 昌子(仙臺西)

豊松地区

藤井 漉夫(有木)
中間 治郎(笠尾)

神石地区

城山 喆士(牧)
秋中 薫登(相渡)
横尾 次郎(草木)
瀬尾 ヤエ子(永野)
苅山 博之(高光)

三和地区

上原 賴幸(高蓋)
山内 キミコ(時安)
前原 勝志(小畠)
久吉 只江(小畠)
廣田 ミヤコ(伊根村)
瀬尾 房夫(上原)

健康な歯と歯ぐきを保つためのポイント

1. きちんと磨きましょう

磨いていることと磨けていることは違います。

歯と歯の間や、歯と歯ぐきの境目など汚れの残りやすい場所がありますので、歯間ブラシやデンタルクロス等を使って、きちんと汚れを落とすことが大事です。

正しい歯の磨き方の指導を受けると、より効果的です。



2. 定期的に歯の健診を受けましょう

定期的に歯の健診を受け、歯を失う原因となる虫歯や、歯周病を早期に発見し、早期に治療を受けるように心がけましょう。

また、気軽に相談にのってくれたり、指導をしてくれる「かかりつけ歯科医」を持ちましょう。



油木J.V.C 全勝優勝!



10月29日(土)、30日(日)に行われた第1回福山南ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会に油木J.V.C.が出場しました。試合は、予選から決勝まで1セットも落とさず圧倒的な強さで優勝し、新しい優勝旗を持って帰りました。

尚、J.V.C.では随時部員を募集していますので、お気軽にシルトビア体育館に見学に来てください。

お問合せ先 岡田まで ☎ 090-1180-9405

防犯ポスター優秀賞受賞!
神石中 横山咲子さん



横山 咲子さん

神石中学校3年生の横山咲子さんが、広島県防犯連合会主催の「防犯ポスター」大会で、優秀賞を受賞されました。昨年も福山東署管内で金賞を受賞されています。

横山さんは、授業で薬物の危険性を学び今回の作品を1週間かけて描かれました。「薬物はしない事が1番大切。このポスターが未然防止に役立つよう願いを込めました。」と話されました。

農林局地域営農課 ☎ 084-921-1311

11月

神石高原の いきいき農業

【基礎講座】

氣象

十一月には、冬型の北風が吹き始めます。神石高原町では冬期の寒気が厳しいため、早目に水田や畑の土づくり作業を終わらせ、収穫した農作物は屋内などで貯蔵するようにします。

【今月の作付け】

種まき—ほうれん草、こまつな、

しゅんぎくなどのハウ

ス栽培やトンネル栽培

苗植え—いちご、たまねぎ、ねぎなど

【今月のポイント】

雑穀
大豆の収穫

白大豆、青大豆、黒大豆など大豆の収穫時期です。大豆の収穫初期は葉が完全に落葉し、さやの中で大豆がカラカラと音がするのです。黒大豆は成熟期が遅いため、葉が黄変し落葉が始まつたら、葉をすべてか

き取りして、成熟を早めましょう。
収穫作業…さやが湿っている午前
脱粒作業…さやがよく乾いた晴天
10時頃まで

野菜
根菜類や葉菜類など秋野菜の収穫

最盛期となります。大根、人参などの根菜類は抜いてみて根の先端近くまで肥大したものを、はくさい、キャベツなど葉菜類は結球を押さええて結球が硬くなつたものを収穫します。結球や肥大が進んだものから順番に収穫して出荷したり漬物加工などに利用しましょう。

はくさいなどで結球がやや遅れ、結球がバラけているものは、フワやひもでハチマキをしておくと結球がかたく縮まります。

【野菜の漬物加工】

歎切れの良いおいしい漬物づくりのポイントとしては、取り遅れて過熱になつた原料を使わないこと、塩をできるだけ早く均一に野菜内部に浸透させることです。

交番だより

福山東警察署 ☎ 084-927-0110
油木交番 ☎ 2-0123

年末に向けた 交通死亡事故抑止

県内では8月以降交通事故が多発しており、町内でも今年になって既に3人の尊い命が失われています。

例年、10月から年末にかけて交通死亡事故が急増しています。

交通事故の犠牲にならないよう、町内の皆さん一人ひとりが注意をしましょう。

高齢者の交通事故防止

道歩くときも、自動車を運転するときも、安全確認を十分にしましょう。

飲酒運転の絶対禁止

飲酒運転は死亡事故につながる大変危険な運転です。

シートベルト着用の徹底

シートベルトは、交通事故の時、あなたを守る最後の命綱です。

反射材を活用しましょう

夜間道路を歩くときに、自動車のドライバーに対して自分の存在を知らせるためには、反射材が有効です。

神石交通安全協会でも取り扱っています。

イノシシ出没

10月中旬の深夜、町内の県道において、乗用車が道路へ飛び出してきたイノシシと衝突する交通事故が発生しています。

イノシシにも十分注意しましょう。



火の元に注意！

ストーブなどの暖房器具を使用する季節になってきました。

正しく使用して、火災などを起こさないように注意しましょう。

また、使用中は換気にも十分注意してください。



町内の交通事故

～10月分～



物損事故 11件

人傷事故 3件

交通事故0の町を目指そう！

油木高校
YUKI HIGH SCHOOL
JOURNAL
ジャーナル

課題研究発表会のご案内

日 時 11月30日(水) 13時25分～15時30分

場 所 油木山村開発センター 1階大ホール

三年生普通科及び産業ビジネス科の研究発表を行います。是非ご来場ください。

修学旅行

2年生が10月11日(火)

から14日(金)まで、東京方面へ修学旅行に行きました。横浜みなとみらい地区や、警視庁、本所防災館、浅草、東京ディズニーランド、国会議事堂、日本科学未来館、お台場等に行き見聞を広めました。



感想文集より「集団行動を通じて時間を守るというのがどれだけ大切なことがよく分かりました。一人でも遅れるとみんなが次の行動に進めないのでスムーズに行動できるようにお互いで声掛けすることが必要だと思いました。日本レベル世界レベルのものをたくさん体験してすごい感動しましたし、まだ知らない世界がたくさんあるんだなあと思いました。東京も楽しかったし、もっといたいと思つたけど、逆に自分達の町の良さにも気付くことができました。今回見たこと、体験したこと一生の思い出になりました。今の感動でいっぱいの気持ちを絶対忘れてくださいね。」



第14回中国高等学校 新人陸上競技対校選手権大会

10月15日(土)、鳥取県米子市営東山陸上競技場で開催、二年桜井和昭君が男子ハンマー投で44m54の自己ベスト記録で第4位に入賞しました。おめでとう！

「考える方法・考える楽しみ」を学ぶ

普通科一年生は、10月19日(水)、岡山商科大学西中恒和先生に講義を受けました。「考えるということ」「何故か」「どのように考えるか」など、數学者の話しを興味深く聞きました。



YUKI HIGH SCHOOL JOURNAL

町からのお知らせ

住民課からのお知らせ

住民課

☎ 9-3334

本年中に国民年金保険料を 納付された方に

『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』
(ハガキ) が 11 月中旬に送付されます

確定申告にはお忘れなく！

所得税法の改正により、平成 17 年分の所得の申告（年末調整や確定申告）から国民年金保険料を社会保険料として申告する際に、1 年間に納付したことを証明する書類の添付等が義務付けられることになりました。

このため、社会保険庁から 1 年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」(ハガキ) が毎年 11 月上旬に郵送されることになりました。つきましては、生命保険等の証明書・領収証書と同様に大切に保管していただき、確定申告の相談日には必ずご持参ください。

※生計を一にする控除対象配偶者・扶養親族の保険料も併せて申告することが出来ます。

所得税の改正について ご存じですか？

【平成 17 年分の所得税から適用されるもの】
○公的年金等控除の改正

年齢 65 歳以上の方に対して上乗せされ
て適用される部分が廃止されます。

老人者控除の廃止

年齢 65 歳以上の方に対しての 50 万円控除
が廃止されます。

公的年金等に係る源泉徴収の改正

公的年金等支払額から控除される金額等の見直しが行われます。

青色申告特別控除の改正

従来の 55 万円控除が 65 万円に引き上げられ、簡易な簿記により記録している方に係る経過措置（45 万円の控除）が廃止されます。



福祉保健課からのお知らせ

福祉保健課
☎ 9-3335

児童扶養手当制度について

●児童扶養手当とは

父のいない家庭の児童又は父親が一定の障害の状態にある家庭の児童が心身とともに健やかに成長するように、その児童の母又は母にかわってその児童を養育している人に支給されます。



●対象となる児童

18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童（20歳未満の中程度以上の障害がある者）で次のいずれかに当てはまる場合

- ①父母が離婚したあと、父親と別れて生活している児童
- ②父が死亡した児童
- ③父が重度障害の状態にある児童
- ④1年以上、父が法令により拘禁されている児童
- ⑤父の生死が明らかでない児童
- ⑥1年以上、父から遺棄されている児童
- ⑦婚姻によらないで生まれた児童
- ⑧孤児等で、父母がいるのか否か不明の児童

●支給の対象とならない場合

- ①日本国内に住んでいないとき

②手当を受ける人または児童が公的年金を受けられるとき

③児童が児童福祉施設等に入所しているとき

●受給資格がなくなる場合

次の場合には、受給資格がなくなりますので、すみやかに届け出してください。届け出が遅れると、支給した手当を返還して頂くことになりますのでご注意ください。

①婚姻をしたときまたは婚姻の届け出はなくても実際に婚姻と同様の状態になったとき

②受給している人または児童が公的年金を受けるようになったとき

③児童が父親に引き取られたとき

●所得の制限

手当を請求する人の前年の所得に応じて手当の全部または一部が支給されません。

また、手当を請求する人と同居している配偶者及び扶養義務者の前年の所得が一定金額以上あるときも手当は支給されません。

詳しくは、福祉保健課へお問い合わせください。

平成17年度児童虐待防止月間標語 「気づいたら 支えて 知らせて 見守って」

11月は児童虐待防止月間です。子どもを虐待から守りましょう。



あなたのまわりに「虐待を受けたと思われる子ども」がいたらすぐに、役場福祉保健課や子ども家庭センターへ連絡（通告）してください。

通告は子どもを守るためにものです。連絡した人が特定されないように秘密は守ります。

児童虐待を防止するために、地域のみなさんや関係機関が連携しネットワークをつくり、地域の中で親が安心して子育てできるよ

う支援ていきましょう。

相談・通告先

本庁福祉保健課または各支所福祉保健課

保健福祉センター ☎ 9-3366

子育て支援センター ☎ 2-2250

福山こども家庭センター

☎ 084-951-2340

電話相談

子どもなんでもダイヤル

☎ 082-255-1181



INFORMATION

罰則の強化、IC旅券の導入、
再発給制度の廃止等を内容とした
旅券法の改正案が平成十六年六月十日
に公布されました。罰則関係部分は、平成十七年

一般旅券(バスポート) 発給申請書が 変わります

公的年金制度は、現役で働く世代が高齢者世代を支えるという「一世代と一世代の支え合い」が基本となっています。

核家族化が進み兄弟姉妹が少なくなっている現在、老後の生活を貯金や自分の子どもに頼ることが難しくなっています。

公的年金制度は、長い老後の生活を安心できるものにするため、社会全体で高齢者を支えていく仕組みが必要であるという考え方のもと形成されてきた制度です。

十一月は国民年金制度 推進月間です



お知らせ



十一月十日から施行されること

新規様式は、旅券発給の各

となり、罰則関係欄における法
第十三条第一項第五号の該当の
有無を確認するため、平成十七年
年十一月十日から一般旅券発給

申請書(五年用・十年用)の様
式が改正されます。
このため、十二月十日以降は、
新しい様式で申請していただく

ことになります。
申請書(五年用・十年用)の様
式が改正されます。
このため、十二月十日以降は、
新しい様式で申請していただく

ことになります。
【問い合わせ先】 消防局警防部予防課 ☎ 084-928-1192
【お問い合わせ先】 広島県旅券センター ☎ 082-151-315603

住宅用火災警報器の設置が義務化

福山地区消防組合管内では、9月末現在9人の尊い命が火災により失われています。昨年と比較すると2人の増加となっています。住宅火災で亡くなられた方の8割以上は逃げ遅れによるものです。火災を早期に発見するために住宅用火災警報器を取り付け、火災から尊い命を守りましょう。

福山地区消防組合火災予防条例で、一般住宅や共同住宅等に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

【設置日】 新築住宅等の場合 2006年(平成18年)6月1日から
既存住宅等の場合 2011年(平成23年)6月1日まで

【問い合わせ先】 消防局警防部予防課 ☎ 084-928-1192

【警報器とは】

煙や熱を感知して火災を知らせる装置です。(煙式)(熱式)



警報器には国で定めた基準があります。NSマーク付きは合格しているので安心です。

【どこに取り付ければいいのか】【階段】

就寝に使う部屋に設置します。子ども部屋や高齢者の部屋等も就寝に使われる場合は階段にも取り付けが必要です。



まめくらぶ(神石三和病院健康学習会)開催のご案内

県立神石三和病院では、「まめくらぶ」(神石三和病院健康学習会)を、毎月1回開催いたしております。毎月テーマを変えて、専門の医師やスタッフにより、広く地域の皆様方に健康情報を提供いたします。どうぞ気軽にご参加ください。

開催日	内 容	担 当
11月17日(木)	在宅介護 パート2 ～上手に口から食べられるコツ：理論と実際～	外来看護師

*病院内2階会議室で、10時から、約1時間行います。

*お問い合わせ先：県立神石三和病院 ☎ 5-2711(総看護師長) 池本富美恵
(栄養室) 渡邊 鈴子

◆町役場本庁 ☎ 9-3330

◆油木支所 ☎ 2-0211 ◆神石支所 ☎ 7-0211 ◆豊松支所 ☎ 4-2211 ◆三和支所 ☎ 5-5111

12 December

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日

絵本のおはなし会

図書館だより

Library Box

シルトピアカレッジ図書館

2002年2月

第6回 図書館まつり

とき 11月20日(日曜日)

午前10:30~午後3:30

ところ シルトピアカレッジ図書館



午前10時30分から12時
絵本の会「ゆきんこ」による

- ☆絵本の読み語り
- ☆ストーリーテリング
- ☆紙芝居 ☆工作

ひる1時30分から
ビデオ試写会

- 『劇場版 ポケットモンスター』
水の都の護神ラティアスとラティオス
&《14ひきのさむいふゆ》



今月の「絵本のおはなし会」

今月も「ゆきんこ」のみなさんによる楽しい絵本のおはなし会があります。みなさんぜひ聴きに来てください。

- ★とき 12月3日(土)ひる2時~
12月17日(土)ひる2時~
★ところ シルトピアカレッジ図書館
(児童コーナー)

十一月十日は何の日かご存知ですか。
五十七年前、世界人権宣言が国連で採択されたことから、この日が「人権の日」とされたのです。
世界人権宣言は「すべての人間は、生れながらに自由で、尊厳と権利について平等であることを明らかにしています。
過去の戦争の過ちを省み、さまざま取り組みが進められてきたことで、一人ひとりの生命の尊さや共生の大切さについての意識は高まっています。
しかし、いままお、たとえば、はがきによって脅迫やいやがらせがされたり、偏見をあおる貼紙がされるといったような、人との安心をおびやかす事件が続いて起っています。
こうした問題を解決するためには、たゆまぬ努力が必要です。
差別がまかりとあるような社会は、平和な社会とはいえないのです。
人権のないところに平和はありません。

人権
シリーズ
13

差別をなくし
平和な社会を

元 気にワッショイ! ワッショイ!

頼いが叶つたのか? 天候も冒前からは回復、青空の下で作業のお弁当を家族でお腹いっぱい食べ、園児たちは楽しい思い出がまたひとつ増えました。
来賓の方々には園児に負けないくらい元気で競技に参加していただき、ありがとうございました。
元気（元気）
十月十四日（金）託児所たんぽぽで、お祭りをしました。
真のお神輿は子ども達の手作りです。
お神輿をかついで元気に「ワッショイー！ワッショイー！」とみんな託児所から役場までを歩きました。

写



私のイチ押し



さといもの花
有木…小坂忠邦さん撮影

おたより

快石高原
Basket NEWS

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。

みなさんがこのページをご活用
ください。

あて先 〒720-1522

神石高原町小島 2025

神石高原町役場企画課

「神石高原

「バスケットニュース」係

E-mail アドレス

j-kikaku@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

俳
句

上豊松・内藤澄枝さん 作

R

北島三郎さんに神楽の面を

田中安一さん（上）が、十月十四日（金）に歌手の北島三郎さんに木彫り神楽面を渡しました。

コスモスのゆれ
どどまらず
派手気味の
マフラー謎へ
山路来て
音にさそわれ
待つ旅路
里神樂



輝

いている人を紹介します No.13

山間地の活性化を



新坂自治振興会の
さくらおよしやき
櫻尾 芳之さん

櫻尾さんは以前、椎茸栽培をされていました。「この辺りは山間地で、せっかくある豊かな資源を利用する為に椎茸作りを始めました。」と栽培のきっかけを話されました。最初の頃は、県が主催する研修に宮崎へ一ヶ月間勉強に行かれました。椎茸作りの中一番大変なのは、乾燥作業です。毎晩収穫して、えび

ら」と呼ばれる金の網に並べて乾燥機に八時間から二十四時間入れます。燃料には灯油と薪を使い、作業が深夜まで続きます。また、一番困ったのは、猿や猪の被害です。特来後には、かさがたくさん

の新内一彦さんを紹介します。



お悔やみ 10月届出分

馬山本	森藤	岡田	岩城	坂酒	畠井	横山	竹原	竹中	藤井	中西	魔田	名前
屋良一	正淳	ツタヨ	忠次	敏枝	久子	貞尚三	美津子	千枝子	正美	徳之進	嘉久郎	(自治振興会)
仙時	小川	小川	仙南	有南	上牧	章	城	城	秀珠	珠	和	年齢
養安	島	島	ゆき	豊松	木	小	永	木	樺	翠	上	(仙養安)

100 8183 9175 8777 7284 9183 8282 7983 85
歳 岁 岁 岁 岁 岁 岁 岁 岁 岁 岁 岁



お誕生 10月届出分

木川	芦	芦	川田	川田	名前
和上	田	田	田	田	(仙養安)
秀	珠	樺	翠	晴	優
斗	羽	音	暮	こ	空
(上豐松)	(下豐松)	(高薑)	(高薑)	(高薑)	(高薑)

11月の納税

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第6期

納期限 11月30日

※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

人口と世帯

人口	12,260人	(-12)
男	5,855人	(-3)
女	6,405人	(-9)
世帯	4,311世帯	(+1)

10月末現在 ()内は前月比



岩谷 佳代ちゃん (高光)

☆親の願い

元気で優しい子になってほしい。



前原 唯ちゃん (小野)

☆親の願い

素直で「元気イッパイ」な娘に育ってほしい。



松本 知都ちゃん (上)

☆親の願い

姉妹仲良く元気で優しい女の子になって欲しい。



日本の冬の伝統的な味覚の干し柿。

普段はそのまま食べられないくらい大きいですが、料理に使ってみましょう。干し柿をドライフルーツと考へて、ケーキやお菓子の材料として使ってみましょう。また、手軽なおつまみとして、干し柿を食べやすい大きさに切り（タネを取除く）ベーコンを巻いて（元楊枝などで止めると、少量のバターかオリーブオイルでフライして）みましょう。簡単なのでお試しください。

寒さが一日一日と増してきていると思いますが、みなさん体調は崩されてないですか？

上の記事で干し柿を取り上げましたが、町内のあるこちらで干し柿つるべで

いる家を見ます。「わが家んな時間なんだなあ」としみじみ思いつぶ飛験い気持ちになります。

名地区で行われたイベントは、どれも大盛況に終わるみたいですね。地区民のみなさんの力が一つにまとまり成功したのではな

いでしょうか。

また、そういう力を結集して「のいぐ」とができますといいですね。

これまでの年末に向かうという間に時間が過ぎます。今年の一年をもう一度振り返ってみるのもいいですね。



編集後記